

## 1. 七隈線延伸事業の進捗状況について

- 1. 全体スケジュール .....P1
- 2. 工事の進捗状況 .....P1~2

令和3年8月23日(月)

福岡市交通局

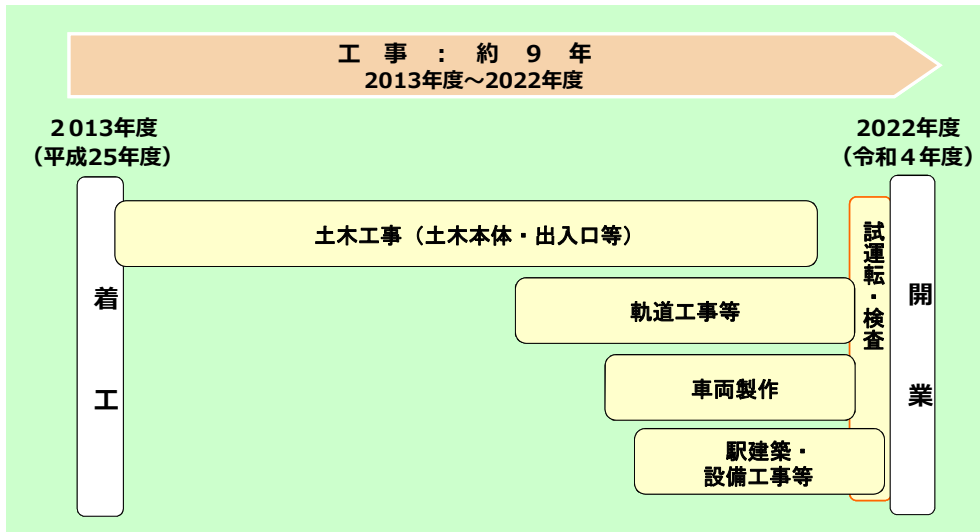
# 1. 全体スケジュール

七隈線延伸事業は、2011年度（平成23年度）より事業化へ向けた取組を開始し、鉄道事業許可や工事施行認可を取得するとともに、環境影響評価や都市計画決定等の手続きを進め、2013年度（平成25年度）に土木本体工事に着手し、2016年度（平成28年度）には中間駅（仮称）の出入口工事に着手した。

その後、平成28年11月8日に発生した道路陥没事故の影響を踏まえつつ、安全な施工を最優先に工程を調整・精査した結果、開業時期については、2022年度（令和4年度）を予定している。

また、全体事業費については、物価上昇や駅施設の利便性の拡充など、社会情勢の変化による影響や、道路陥没事故の影響を考慮した結果、約587億円を見込んでいる。

## ◆全体スケジュール



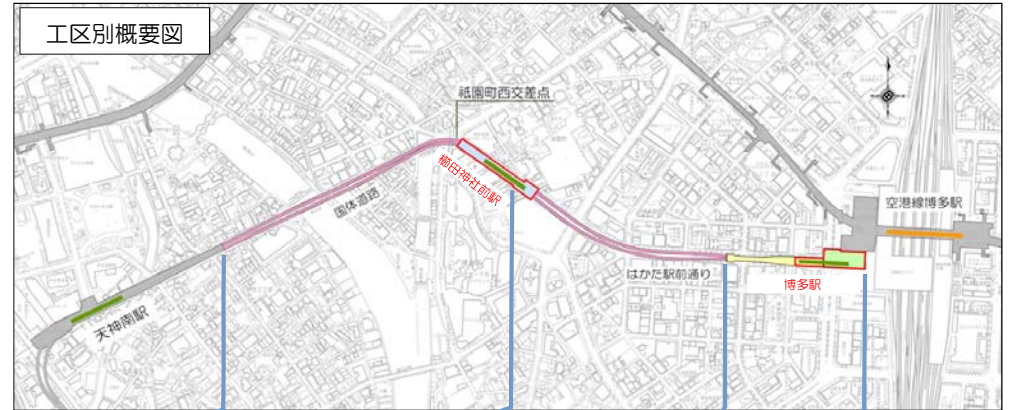
### (参考) 事業概要

- 延伸区間 / 天神南～博多
- 建設キロ / 約1.4 km (営業キロ約1.6 km)
- 建設費 / 約587億円
- 開業予定 / 2022年度 (令和4年度)
- 利用人数 / 延伸区間で約8.2万人/日 (需要定着後)  
(うち、新規利用者数※は約2.3万人/日)  
※マイカーなどから乗り換えて新たに地下鉄を利用する人数

# 2. 工事の進捗状況

## (1) 土木本体工事の概要

土木本体工事については、「中間駅（仮称）西工区」、「中間駅（仮称）東工区」、「博多駅（仮称）工区」3つの工区に分割し、2013年度（平成25年度）に工事契約を締結した。



工事名	福岡市地下鉄七隈線 中間駅（仮称）西工区建設工事	福岡市地下鉄七隈線 中間駅（仮称）東工区建設工事	福岡市地下鉄七隈線 博多駅（仮称）工区建設工事
受注業者	大林・熊谷・大本・東田中 建設工事共同企業体	銭高・日本国土・九建 建設工事共同企業体	大成・佐藤・森本・三軌・西光 建設工事共同企業体

※新駅の名称は、「櫛田神社前駅」及び「博多駅」に決定。（令和3年7月1日公表）

## (2) 土木本体工事の進捗状況

### ■中間駅(仮称)西・東工区の状況

土木本体工事については、西工区が令和3年7月15日、東工区が令和3年7月30日に竣工し、現在は、軌道工事や建築・設備工事などを進めている。

### ■博多駅(仮称)工区の状況

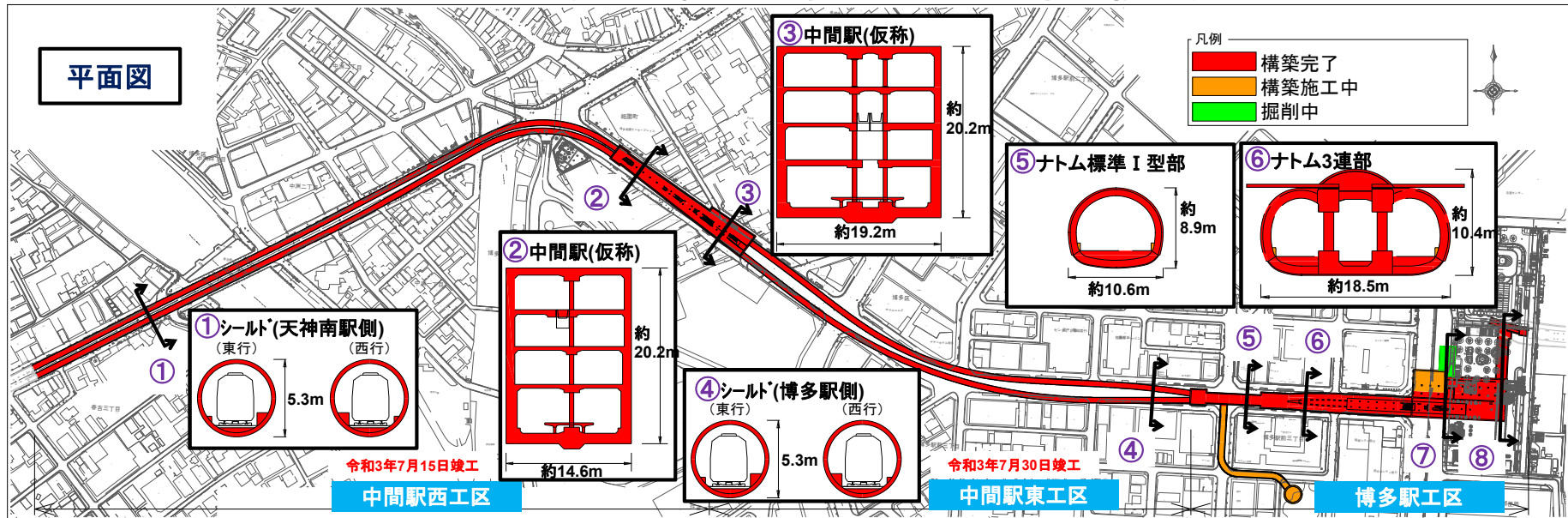
ナトム区間では、本坑の構築が完了し、軌道工事に着手している。また、ア  
ンダーピニング区間では、住吉通りや博多駅前広場を占有しながら、駅舎部の構築（地下2階部分やプラットフォームなど）を実施している。

## 2. 工事の進捗状況

### (2) 土木本体工事の進捗状況

令和3年7月末時点  
建設部工事事務所

## 福岡市地下鉄七隈線延伸事業 土木工事進捗概要図



※各断面等については、実際の縮尺と異なります。

#### 中間駅西工区



① 軌道工事・電線路工事(東行)



② プラットホーム

#### 中間駅東工区



③ 駅舎構築(地下1階)



④ 軌道工事・レール敷設(東行)

#### 博多駅工区(ナトム部)

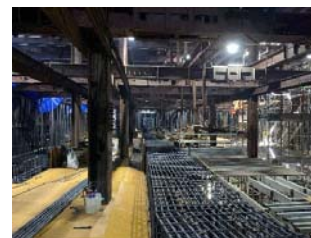


⑤ ナトム標準 I 型部



⑥ ナトム3連部

#### 博多駅工区(開削部)



⑦ 駅舎構築(地下2階)



⑧ 駅舎構築(地下5階)

